

令和3年7月8日

印西市長 板倉 正直様
印西市教育長 大木 弘様

会派 公明党
浅沼 美弥子
藤江 研一

児童生徒の登下校時等における安全対策に関する緊急要望

常日頃より、児童生徒等の健全な育成にご尽力いただき感謝申し上げます。

さて、6月28日、千葉県八街市において、下校途中の小学生の列にトラックが突っ込み、児童5人が死傷するという痛ましい事故が発生しました。

逮捕された運転手が飲酒して運転していたとの報道があり、事実であれば絶対に許されるものではありません。飲酒さえしていなければ防げた事故であると言えるかもしれません。しかし、防ぐことはできなかったのかと問題に上がるのが、自治体による道路等の安全対策です。

本市におかれましても、毎年度通学路等の危険箇所の点検対策を進めていただいておりますが、今回の事故を他人事とせず、改めて通学路や保育所等の散歩コースにおける危険箇所の点検及び安全対策の拡充強化を目指し、下記の通り要望致します。

記

1. 国・県の緊急対策に従い、関係機関と連携する中で、改めて通学路等の危険箇所や不安箇所の総点検を実施すること
2. これまでに、市民、関係機関等から要望が上がっている箇所について再確認し、ガードレールの設置やグリーンベルト・カラー路面標示、車両規制など、できうる限りの緊急通学路等安全対策（ハード整備）を実施すること
3. 学校周辺の道路を「スクールゾーン」、保育園等の散歩コース周辺の道路を「キッズゾーン」ないし「ゾーン30」にするなど子どもを守るための安全対策を強力に推進すること
4. 警察に対し取り締まり強化の要請や、市における事故防止街頭啓発など交通死亡事故抑止の緊急対策を講ずること
5. 子どもたちを含め市民への交通安全教育を促進すること